

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 29 年 2 月 19 日			
所属学部・研究科	文学研究科 学部/研 究科 2 年次 (留学開始時点)			
留学先大学	チュービンゲン大学 (国名: ドイツ)			
所属学部・学科等名	哲学学部			
在籍身分	学生			
留学期間	平成 28 年 9 月 1 日 ~ 平成 29 年 1 月 16 日			
<b>1. 渡航について</b>				
ビザについて	ビザの種類: D 学生ビザ			
	ビザ申請先: 大阪ドイツ領事館			
	取得方法, 提出書類: ドイツ大阪領事館ホームページで要求される五つ書類。			
	手続きに要した日数: 30 日			
その他必要な事前手続き	健康保険の加入 (もちろん行ってから行える)			
出国年月日	平成 28 年 8 月 31 日			
経路	成田—アブダビー—シュトゥットガルト			
現地での出迎え	<input type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 ・その他) <input checked="" type="checkbox"/> 無			
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	START KURZ 九月 5 日—九月 23 日 入学手続き・市役所の手続き			
帰国年月日	平成 29 年 1 月 16 日			
経路	シュトゥットガルト—モスクワ—成田			
<b>2. 留学経費について</b>				
所要経費	総額		円	
	内訳	渡航費	110000	円
		保険料	35000	円
		教科書代(学費)	40000	円
		宿舍費	180000	円
		食費	150000	円
		その他 ( バス定期券 費)	12000	円
( 電話 費)	10000	円		
( 費)		円		

3. 授業について	
2016年2 学期	9 月 5 日 ~ 9 月 23 日
2016年2 学期	10 月 31 日 ~ 12 月 15 日
2016年2 学期	10 月 31 日 ~ 1 月 12 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プロ グラム等)	基本的にドイツ語の勉強です。
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へ のアドバイス	図書室と図書館の資料が豊富で, 資料を集めることが容易だった。
4. 生活等について	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の広さ	約 12.5 m <sup>2</sup> 同居人の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ( 人) <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input checked="" type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居費	1ヶ月当たり 245 (現地通貨) 約 30000 円
住居を決定した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ( )
留学先での住居全般に 関するアドバイス	加湿器, ルーターが欠かせない。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する 病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ( )
掛け金は	年間 円 補償額 死亡 円, 入院1日 円 その他 ( )
留学前後での予防接種 の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回 数, 費用, 受けた医療機 関名	
日常的な健康について 不安が	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった あった場合その理由: 冬の空気がすごく乾燥で風邪にひきやすい。

留学先国の医療事情 (日本と比較して)	医療費高い。	
留学先での健康管理, 衛生面について特に注意すべきこと	風邪を引かないように気を付けてください。	
(3) 危険を感じた地域, 状況		
夜には酔った人、黒人、難民に離れてください。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
毎日水を十分に補充してください。		
<b>5. 帰国後の進路について</b>		
卒業予定年月	平成 29 年 3 月 (当初の卒業予定年月 29 平成 3 年 23 月)	
卒業が遅れる見込みの場合, その理由	<input type="checkbox"/> 4 年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他 (具体的に )	
現在の状況および今後の予定・進路等	博士後期に進学する	
就職活動や留学前の単位取得, 教育実習等についての工夫		
<b>6. 留学準備, 留学中に役立った書籍, ウェブサイト等</b>		
書籍, サイト名	詳細 (出版社, URL 等)	コメント
<b>7. 自由記述 (後輩へのアドバイス等)</b>		
<p>北欧のオーロラはすごくきれいで、ヨーロッパに留学したらぜひご覧ください！！</p> <p>ドイツ語の勉強のため、パートナーがお勧めです。</p>		

## ドイツ・チュービンゲン大学の交換留学

マスター二年の後期（2016年8月—2017年1月）、幸運にもHUSAを通してドイツ・チュービンゲン大学に交換留学することができた。この経験を以下のような点で簡単にまとめていきたいと思う。

- ①大学での迎えバスがないため、到着の航空便としてはできるだけ昼に到着する便を選ぶ。友たちとか誰かと一緒に行くのはお勧めである。
- ②チュービンゲンに着く時間が宿舎事務所の営業時間外の場合、Airbnbで民宿を探して安く泊まることができる。
- ③バスチケットは一日定期券はより安い。
- ④行く前の二ヵ月に「STARTKURZ」という三週間のドイツ語コースを申込することがお勧めである。先生がドイツ語で教えてくれるから、ドイツの文法をドイツ語で復習することによって、ドイツ語能力を高めていく。この授業は遠足をも含めて、楽しかった。
- ⑤ドイツ学生のパートナーがほしいければ、「日本文学学院」に行ってください。日本語を学んでいるドイツ人学生がたくさんいる。もしくは、「TANDEM-PARTNER」というプログラムにお申し込みください。合コンみたいな感じがするらしいよ（笑）。
- ⑥宿舎に販売する布団セットお勧めではない。自分でスーパーで買ったほうがいい。
- ⑦「STARTKURZ」の終了後、ドイツ語語学研修授業としては、週三回の「AUFBAUKURZ」があるので、お勧めである。授業に嫌な人は週三回を留意ください。
- ⑧新学期始まる際、授業登録がある。資料のコピー代（5-15ユーロ）かかるのは普通である。一回授業を受けて興味が失ったら、ほかの人に授業の資格を譲り渡すことができる。先生にお伝えくださいね。
- ⑨WHO宿舎は住みやすいし、しかも安いし、便利なところである。しかし、近くのスーパーは値段のお勧めではないお店、町の中心の「Kaufland」がお勧めである。品そろえ豊富、しかも安い。
- ⑩町で中華料理店とタイ料理店とすし店があるので、行ってみてくださいね。外食は高いと思ったら、自炊生活をお勧めである。
- ⑪秋から冬は部屋内に乾燥しすぎるので、加湿器が欠かせないのよ。
- ⑫中国留学生に友たちになって、中古品の電器がもらえるかも！日本の電圧と違って、ドイツのと中国のは一緒なので、日本の電器は向こうに使いなくなる。
- ⑬一人で午後四時以降出かけないように注意を払ってください。特に女性の場合。強姦とはとんでもないことがあって怖い。
- ⑭病気にかかったら、全科先生（家庭先生）に予約か直接に行くかどちらも構いません。日本から常備薬を持っていくのも忘れておかない。
- ⑮できれば、ルームメイトと外国語でチャットしてね。楽しいほか、外国語の使いこなす能力アップにもつながる。
- ⑯旅行に行きたいとき、夜行バスはとても安い。民宿のAirbnbもお勧めである。

...

以上は私からの経験談である。何か参考の価値となればありがたいと思う。

